

読者のページ

School Teacher @ Voice

1年あわれ

▼ようやく渡せた 学年通信6号一面「待たせたな！教科書君」でネタになった9冊の教科書が、ようやく持ち主様の手に渡りました。待たせたね、教科書君！

▼ネタ切れ疑惑 アンケートって、お願いしたらキチンと結果を返すのがマナーやん。という訳で、学年通信10号二面に結果を記したら、半面も使っちゃいました。それを見た他校の先生が、「ネタ尽きたんですか？」

▼トメい書きた 編集長たる者、何事も「確認」が必要なんです。なにに嘘を言ってしまった。入試時の成績開示、6月1日、5日だよと伝えましたが、正しくは「学校再開翌日から1週間」すなわち6月2日(火)～8日(月)が正解でした。嘘情報言ってごめんささいです。

▼担任も一緒に 朝読の時間は担任の先生も一緒に朝読です。いい光景です。

一緒に朝読します



▼日番の仕事① 日番さんの仕事のひとつに『職員室入口右側にあるホワイトボードの内容を日誌に写し、さらに教室後ろの黒板に板書する』というのがあります。大丈夫か

ホントに楽しめてるのかな？

人の表情は覗けば見えますが、心の中までは見えません。左の絵を見てみましよう。4人のまくら君が楽しそうに踊っています。しかし、一番右のまくら君だけは、辛い「心の声」が聞こえてきます。「こいつ、何か少し変なまくらだなあ」

人権・ちょっと考えよ！



とされるのが嫌で、無理矢理ガマンして周りに合わせているようですね。ここに問題点が二つあります。まず一つ目は、右のまくら君が周りから異端視されるのを怖がり、「自分を演じている」事です。二つ目は、他のまくら君達が、「踊るのが当然」とばかりに、苦しんでいるまくら君(右)の事など全く考えずに踊っている事です。案外、これと同じ状況は皆さんの身近でも起こっているのではないかな？知らず知らずの内に、「自分の当たり前」を人に押しつけていないかい？まくら君(右)が自分の辛い心の中を明らかにし、それ相応の「信頼関係」が必要でしょう。そしてそれは、常日頃のほんの些細な行動から作られるもの...

奨学金のご案内

既に複数の『奨学金の案内』が来ている。これからドンドン来ます。教室にどんどん掲示していくと

共に、概要をホームページにもアップします。注意して見ておいて下さい。中には返還不要のモノもありです。気になるのがあったら、担任の先生に一声掛けてね。

今後の「学年通信」のホームページ掲載について

今までは長期休業中という緊急事態なので、学年通信をホームページに掲載していましたが、学校内での手渡しになるとよく出てくるのが、
「子供がなかなか通信渡してくれないです(泣)」
というご意見です。なので、
・名前の部分は〇〇に変更
・顔写真は分からん位ぼかす
等の条件の元で、今後もホームページ掲載を継続させていただきます。何卒ご理解の程をよろしくお願い致します。



ついに〇〇先生の順番だ！

半年前。みんなが中学3年生のときに、最後の3学期が臨時休校になったときの気持ち、みんなは覚えていますか？授業、入試、卒業式、いろいろなことが不安だったと思います。

今、3年生は高校生活最後の1年を、あのときのみんなと同じような気持ちでスタートさせています。最後の遠足、最後の文化祭、最後の球技大会、最後の総体、最後の甲子園。中止になりました。本来なら「最後の」この修飾語がより重みを持たせてくれるはずだった時間。大切な時間を失った悔しさを受け止め、その壁を乗り越えながら懸命に前に進もうと頑張っています。

部活動の開始が遅れたことで、みんなが直接的に3年生と関わる機会は少なくなってしまうかもしれません。でも、3年生の姿をしっかりと見ておいてください。「今」という時間を大切に過ごすということが、どうということかを、きっと様々な形でみんなに伝えてくれるはずなんです。「未来」に向けて今をどう過ごしていくべきかを示してくれるはずなんです。

先輩たちと共有する時間を、1年生としても大切にしていきたいです。先輩た

ちのために何か特別なことをしようということではありません。みんな1人ひとりが挨拶を大事にすることで、学校に爽やかな空気が生まれます。みんなが「ありがとう」の言葉を大事にすることで、学校にあたたかな空気が生まれます。周りの人への思いやりを大切に、みんなの「今」を誠実に生きていきたいと思います。みんなの頑張る姿が、誰かの生きる力になります。頑張ることは、つながっていくことです。

臨時休校を乗り越えて迎えた今だからこそ、目の前にある「当たり前の時間」大切に。



Goodな例

ちよつと暑くなってきたけど、ネクタイorリボンをキチンとはめてね。ノーネクタイorノーリボンのときは、第一ボタン外してOK！

公共交通機関乗りの方考えてね！バスや電車の床にカバンをでんぐと置いて動かない。出入り口付近に陣取って通路を塞ぐなどの極悪行為をしてないかい？そしてワイワイガヤガヤしてないかい？これらKY(空気)の行為が読めない自己行為は、公共交通機関、それはいくらなんでも乗って見てください。ちよつと後ろを見てもらえたら君が困ったまくら君が



返却物の庫天機

廊下にも見える庫天機 職員室前の廊下にロッカー(机矢永吉)がありまして、その上には各クラスの返却物を置く黒BOXが設置されています。黒BOXが設置されているので、返却物は返却物が取られます。返却物の庫天機※を形成します。このようなしてしまえば、一人の力など非力です。前を通った有志で教室まで持って上がるのを手伝ってあげてね。

職員室入室は？ 職員室に用があるときは、奥の入り口(1号)の連絡用ホワイトボードがある方から入室しましょう。その際、「失礼します！」としっかり言いましょう。続いて『学年・クラス・名前』を名乗り、それから「何の用で来たのか」を伝えて下さい。恥ずかしがつてムーミンみたいにモジモジしないでね(笑)。



編集長が私物フィギュアと合成しました

笑顔の生徒急募！

学校もようやく再開し...というか、実質「ようやく高校生になれた」という感じの皆さんでしょうか？校内での笑顔が少しずつ増えてきました。ではここで一言、
載るなら今です！

例年ならば今頃は、「先生、今の(写真)載せてね！」「これ、絶対載るわあ(笑)」など、本誌への笑顔の掲載希望が殺到しています。ところが今年はコロナのせいでその出足が遅れました。すなわち、希望者の少ない

今がチャンス！

応募は簡単。編集長がカメラを向けたとき、思いっきり『微笑む』だけ！簡単だあ(笑)